

日本列島 離島巡り

今回は、東京湾で自然林のある最大の無人島、「猿島」(神奈川県横須賀市)を巡っていきます。



猿島は三笠桟橋から乗船10分、横須賀市が「猿島公園」として管理しています。歴史は古く、縄文・弥生時代の石器・土器も発見されています。「猿島」の由来は、一説には、1253(建長5)年、日蓮上人が千葉の房総半島から鎌倉へ船で渡る途中で嵐に会い、進行方向が分からなくなってしまった際、近くの島に避難したところ、一匹の白い猿が現れ、島の奥へ案内したという言い伝えから「猿島」となったと言われています。



横須賀からの猿島



レンガ造りのトンネル

かつては軍の要塞として使用されていた猿島には、歴史的な建造物が残されています。砲台などの要塞跡は、「東京湾要塞跡」の名称で、2015年に近代軍事施設として初めて国の史跡に指定されました。貴重なレンガ造りの旧要塞施設が建ち並ぶ切通しには、実際に使われていた兵舎や弾薬庫などがそのまま残っています。切通しの先には、レンガ造りのトンネルとしては日本一古いとされるトンネルがあり、中には旧日本軍の司令部が設置されていました。

猿島周辺は浅瀬のため、島全体がフィッシングポイントとなっています。魚が隠れやすい「根」(海底の岩礁)が点在し、初心者にも釣りやすい砂地や海藻の海岸もあります。

もちろん、7月から8月は海水浴場がオープンしますし、島内には年間を通して利用できるバーベキュー場もあります。道具はすべて借りられるので(有料)、食材だけ持ち込んで気軽にバーベキューが楽しめます。(市の条例で、カセットコンロ・炭・着火剤・花火などの火器の持ち込みは禁止されています。)手つかずの自然と要塞跡などの歴史を今に伝え、手軽に渡れる自然島、猿島に行ってみませんか。



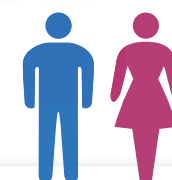
次号では、この夏、世界遺産に登録された「百舌鳥・古市古墳群」について特集します。お楽しみに！



全国の人口は、1億2,744万3,563人

うち日本人住民は1億2,477万6,364人、 外国人住民は266万7,199人

※日本人住民は43万3,239人減少



令和元年7月10日に総務省が発表した、住民基本台帳に基づく平成31年1月1日現在の人口は1億2,744万3,563人でした。日本人住民の人口は1億2,477万6,364人で、前年に比べ43万3,239人、0.35%減少しており、現行調査開始(昭和43年)以降最大の減少数となりました。日本人住民の人口は平成21年をピークに10年連続で減少しています。一方で外国人住民は前年より16万9,543人、6.79%増と高い伸びとなっています。

(トピックス)

平成30年中の外国人住民の人口増加数の多い10団体は、三大都市圏の都市部に集中しており、外国人住民の人口増加の総計の人口増加への影響度(外国人住民の人口増加数÷総計の人口増加数)が5割以上にのぼる団体も多くなっています。

外国人住民及び日本人住民の人口増加数の多い市区(平成30年中)

平成30年中					平成30年中		
外国人住民の人口増加数			総 計 (日本人住民 十外国人住民) の人口増加数 B 人	割合 A/B %	日本人住民の人口増加数		
順位	市区名	A 人			順位	市区名	人
1	横浜市（神奈川県）	6,092	7,951	76.6	1	福岡市（福岡県）	10,010
2	大阪市（大阪府）	5,885	12,052	48.8	2	川崎市（神奈川県）	9,538
3	名古屋市（愛知県）	4,688	6,122	76.6	3	さいたま市（埼玉県）	8,468
4	川崎市（神奈川県）	2,891	12,429	23.3	4	世田谷区（東京都）	7,352
5	川口市（埼玉県）	2,709	3,788	71.5	5	品川区（東京都）	6,270
6	江戸川区（東京都）	2,253	2,665	84.5	6	大阪市（大阪府）	6,167
7	京都市（京都府）	2,169	△ 3,205	100.0	7	中央区（東京都）	5,019
8	板橋区（東京都）	2,040	5,177	39.4	8	大田区（東京都）	4,854
9	足立区（東京都）	1,980	3,065	64.6	9	流山市（千葉県）	4,823
10	福岡市（福岡県）	1,873	11,883	15.8	10	江東区（東京都）	3,708

注) 日本人住民の人口が減少している団体について、人口増加しているのは外国人住民のみとなるため、割合を100.0%とする。

三大都市圏とは、東京圏(埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県)、名古屋圏(岐阜県、愛知県及び三重県)、及び関西圏(京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県)のことです。

地名関連ニュース！

2019年8月24日(土)、国内で初めて、「令和」が付く駅が誕生します。平成筑豊鉄道の新駅、「令和コスタ行橋(ゆくはし)駅」です。新しい時代にもお客様に愛される駅という思いが込められているそうです。

ニュースレター等に関するお問い合わせは

公益財団法人 国土地理協会 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番1号
TEL 03-5210-2181 FAX 03-5210-2184
URL <http://www.kokudo.or.jp>

三大都市圏及び地方圏の人口及び人口動態

- 日本人住民の三大都市圏の人口が、調査開始（昭和50年）以降初めての減少となりました。
- 外国人住民の三大都市圏の人口が、7年連続で全国人口（外国人住民）の7割を上回っています。調査開始（平成24年）以降毎年増加し、過去最多となりました。（下表赤字参照）

三大都市圏及び地方圏の人口の推移【日本人住民】							
圏域	区分		平成31年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年
東京圏	総人口	人	35,523,881	35,443,084	35,360,696	35,260,591	35,151,697
	増減人口	人	80,797	82,388	100,105	108,894	93,950
	東京圏増減率	%	0.23	0.23	0.28	0.31	0.27
	全国人口に占める割合	%	28.47	28.31	28.16	28.01	27.86
名古屋圏	総人口	人	11,076,393	11,108,299	11,132,812	11,148,377	11,160,249
	増減人口	人	△ 31,906	△ 24,513	△ 15,565	△ 11,872	△ 10,971
	名古屋圏増減率	%	△ 0.29	△ 0.22	△ 0.14	△ 0.11	△ 0.10
	全国人口に占める割合	%	8.88	8.87	8.86	8.86	8.85
関西圏	総人口	人	17,920,525	17,982,963	18,036,750	18,081,037	18,123,138
	増減人口	人	△ 62,438	△ 53,787	△ 44,287	△ 42,101	△ 42,514
	関西圏増減率	%	△ 0.35	△ 0.30	△ 0.24	△ 0.23	△ 0.23
	全国人口に占める割合	%	14.36	14.36	14.36	14.36	14.36
三大都市圏 合計	総人口	人	64,520,799	64,534,346	64,530,258	64,490,005	64,435,084
	三大都市圏増減人口	人	△ 13,547	4,088	40,253	54,921	40,465
	合計増減率	%	△ 0.02	0.01	0.06	0.09	0.06
	全国人口に占める割合	%	51.71	51.54	51.38	51.23	51.07
地方圏	総人口	人	60,255,565	60,675,257	61,053,400	61,401,737	61,728,492
	増減人口	人	△ 419,692	△ 378,143	△ 348,337	△ 326,755	△ 311,523
	地方圏増減率	%	△ 0.69	△ 0.62	△ 0.57	△ 0.53	△ 0.50
	全国人口に占める割合	%	48.29	48.46	48.62	48.77	48.93
全国計	総人口	人	124,776,364	125,209,603	125,583,658	125,891,742	126,163,576
	増減人口	人	△ 433,239	△ 374,055	△ 308,084	△ 271,834	△ 271,058
	全国計増減率	%	△ 0.35	△ 0.30	△ 0.24	△ 0.22	△ 0.21
	全国人口に占める割合	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

三大都市圏及び地方圏の人口の推移【外国人住民】							
圏域	区分		平成31年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年
東京圏	総人口	人	1,094,850	1,027,539	952,155	880,221	821,556
	増減人口	人	67,311	75,384	71,934	58,665	39,952
	東京圏増減率	%	6.55	7.92	8.17	7.14	5.11
	全国人口に占める割合	%	41.05	41.14	40.98	40.48	39.83
名古屋圏	総人口	人	357,667	332,159	307,438	287,482	277,405
	増減人口	人	25,508	24,721	19,956	10,077	2,983
	名古屋圏増減率	%	7.68	8.04	6.94	3.63	1.09
	全国人口に占める割合	%	13.41	13.30	13.23	13.22	13.45
関西圏	総人口	人	416,940	398,041	380,823	368,212	359,023
	増減人口	人	18,899	17,218	12,611	9,189	1,682
	関西圏増減率	%	4.75	4.52	3.42	2.56	0.47
	全国人口に占める割合	%	15.63	15.94	16.39	16.93	17.40
三大都市圏 合計	総人口	人	1,869,457	1,757,739	1,640,416	1,535,915	1,457,984
	三大都市圏増減人口	人	111,718	117,323	104,501	77,931	44,617
	合計増減率	%	6.36	7.15	6.80	5.35	3.16
	全国人口に占める割合	%	70.09	70.38	70.60	70.63	70.68
地方圏	総人口	人	797,742	739,917	683,012	638,554	604,923
	増減人口	人	57,825	56,905	44,458	33,631	14,911
	地方圏増減率	%	7.82	8.33	6.96	5.56	2.53
	全国人口に占める割合	%	29.91	29.62	29.40	29.37	29.32
全国計	総人口	人	2,667,199	2,497,656	2,323,428	2,174,469	2,062,907
	増減人口	人	169,543	174,228	148,959	111,562	59,528
	全国計増減率	%	6.79	7.50	6.85	5.41	2.97
	全国人口に占める割合	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

このほか、都道府県別自然増加数や社会増加数、年齢階級別人口や階級別の男女構成比、都道府県別の階級別人口などの詳細については、弊会発行の『住民基本台帳人口・世帯数表』（平成31年版）をご覧ください。

第32回 地図地理検定のご案内

主催（一財）日本地図センター、（公財）国土地理協会

(1) 試験日

: 2019（令和元）年11月10日（日）

(2) 試験時間／問題数

地図地理検定（一般） : 13:30～14:20・全問択一式、100点満点

地図地理検定（専門） : 15:00～16:00・択一式15問、記述式9問、100点満点

(3) 実施都市

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

(4) 受検資格

どなたでも受検できます。年齢等、一切の制限はございません。

地図地理検定

検索

前回の問題は
ココでチェック！

受検料

リピーター割引、学生・生徒割引、併願割引があります。

	地図地理検定（一般）	地図地理検定（専門）	一般・専門の併願
基本受検料	3,000円	4,000円	5,000円
リピーター割＊ 学割**	2,000円	3,000円	4,000円

*1 リピーター割は、第30回または第31回を受検された方。

*2 検定当日に、大学生・高校生は学生証や生徒手帳をご持参ください。

*3 団体申込特典があります。詳しくは地図地理検定ホームページをご覧ください。

詳しくは地図地理検定ホームページ (<http://www.jmc.or.jp/chizuken/info.html>) をご覧ください。

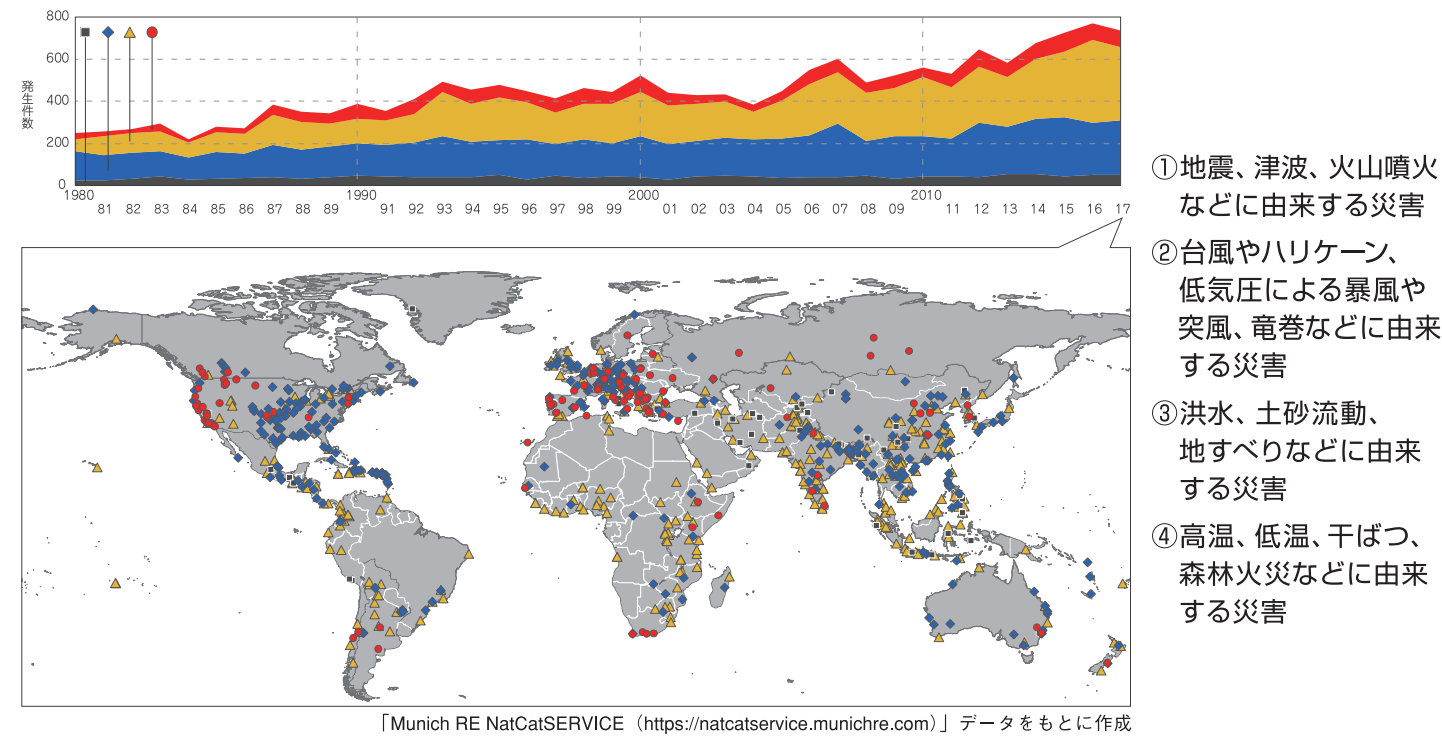
地図地理クイズ！

(第30回地図地理検定より出題)

問 世界経済の成長が進む一方で、自然災害に伴う経済損失も年々増加しています。

下のグラフは、1980年から2017年における経済損失を伴った自然災害発生件数の推移を示しています。

地図は、2017年に発生した経済損失を伴った自然災害の分布を示しています。グラフおよび地図中の赤色で示された項目が表しているものとして最も適当なものを、下の①～④のうちから1つ選びなさい。



①地震、津波、火山噴火などに由来する災害

②台風やハリケーン、低気圧による暴風や突風、竜巻などに由来する災害

③洪水、土砂流動、地すべりなどに由来する災害

④高温、低温、干ばつ、森林火災などに由来する災害